

従業員のウェルビーイング向上とエンゲージメント改善に向けた当社の取組について

当社では、従業員一人ひとりがいきいきと長く働ける職場環境の実現を目指し、民間事業者による定期的なエンゲージメントおよびウェルビーイングの測定を実施しております。

最新の調査結果の分析と、それに基づく当社独自の改善に向けた取組状況についてご報告いたします。

1. エンゲージメント測定結果の現状と課題

当社の組織状態は、ハラスメントリスクがなく、職場環境や人間関係も良好に保たれております。会社に対する従業員のエンゲージメントは高く、総合指標においても良好な水準を維持しています。

- ・労働生産性損失リスク： **良好水準**
- ・職場いきいき度(エンゲージメント)： **平均以上**

一方で、詳細な分析の結果、中長期的な労働生産性の維持・向上に向けて、以下の点に改善の余地があることが明らかになりました。

- ・健康習慣の課題 運動不足や睡眠による休養不足を感じる従業員が多く、日常的な疲労の蓄積が見受けられます。
- ・将来への不安 自身のキャリア形成や老後の生活設計、家族の介護など、ライフステージの変化に対する不安を抱える層が一定数存在しています。
- ・制度の活用不足 会社の取組への満足度は高いものの、従業員ニーズ(両立支援や柔軟な働き方)と既存の福利厚生メニューとの間にミスマッチが生じています。

2. 課題に対する改善に向けた取組

当社では「職場内の環境整備」から一歩踏み込み、「個人の健康行動への支援」および「ライフイベントと仕事の両立支援」を重点的に強化するため、以下の施策に取り組んでおります。

① 健康行動(睡眠・運動)の習慣化支援

従業員の睡眠改善リテラシー向上を目的として、就寝前の過ごし方(スマートフォン利用や飲酒に関する注意喚起など)に関する継続的な情報発信を行っております。あわせて、業務中のストレッチ推奨や階段利用の促進、ウォーキングイベントの企画などを通じ、日常的な運動の習慣化を積極的にサポートしています。

② キャリア自律とライフプラン設計のサポート

将来の不安を払拭し前向きに働けるよう、リスクリング支援制度の拡充や定期的なキャリア面談を実

施しております。また、老後の生活設計を支援するため、確定拠出年金や NISA 等の資産形成に関する有用な情報を継続的に提供し、マネーリテラシーの向上をサポートしています。

③ 多様な働き方を支える制度の再構築と周知徹底

利用実績の低い福利厚生メニューを棚卸しし、従業員ニーズの高い「介護・子育てとの両立支援」や「有休取得推進・時短勤務」など、実務的で柔軟な働き方を支える制度の拡充・見直しを進めています。同時に、社内ポータルサイトの改善や情報共有等を通じて、各種制度の周知徹底と利用促進を図っています。

3. 今後の展望

当社は今後も、組織全体の環境整備にとどまらず、従業員一人ひとりのライフスタイルやライフステージに関わる課題に寄り添った支援を継続してまいります。従業員の心身の健康とエンゲージメントを高めることが、お客様へのより良いサービス提供に繋がると確信し、積極的な健康経営を推進してまいります。

以上